

清水町地域おこし協力隊活動状況報告書

清水町長 殿

隊員氏名 長谷川 海

次のとおり活動したことを報告します。

活動報告 2025 年 11 月	
1. 実施した活動の概要	
<u>1</u> <u>TIP(とちイノベーションプログラム)</u>	・セッション 9/10/11 参加。それに伴うミーティング。最終発表。
<u>2</u> <u>清水高校生との魅力発信プロジェクト</u>	・清水高校生×行政×ちいきおこし 若者目線での地域の魅力発見とその拡散
<u>3</u> <u>その他</u>	・空き家事業の視察、構想。(引き続き) ・まちづくりイベント(フロー株式会社) ・協力隊打ち合わせ
2. 活動の成果	
<u>1</u> <u>TIP(とちイノベーションプログラム)</u>	無事最終発表まで走りました。 宿借商店プロジェクトでは清水町の街中に「宿泊一体型のチャレンジショップ」の構想。 最北のアーモンド栽培プロジェクトでは当初の”栽培”からの前段階での”R&P”の事業にピボット。規模感がスケールしすぎてしまい、プロジェクトとしては 7~10 年規模なものへ。 両プロジェクトともまちへの還元が見えているため、プログラムが終わったあとにどう継続していくかがカギかと。
<u>2</u> <u>清水高校生との魅力発信プロジェクト</u>	今年度は高校三年生を対象に SNS のリテラシー向上と清水高校の魅力の発信を進めていく。

3 その他

バイオガスプラント等を使った”循環のまち”構想は夢が広がった気がする。

どうリアリティを持たせて肉付けしていくかを考えるのはすごく味になるもの
だと思った

3. 活動の課題や改善点等

約半年間にわたる TIP が終わりました。本プログラム自体は終わったが、その後の事業計画の部分や継続に向けての動きが本格化していく。まちの方々とのコミュニケーションが今月は比較的撮ることができた。高校プロジェクトはこのスピード感で始ま
ると思っていなく、焦り気味でのスタートを切ってしまったが、なんとか形にしたい。
高校プロジェクトを加え、メインを張れるプロジェクトが立ってきたのでスピード感を
維持して努めていきたい。

4. 翌月の活動予定

- ・宿借商店
- ・清水高校プロジェクト(授業)

5. 特記事項（要望や意見等）



